

平成 30 年度 研究成果報告書  
Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア I 講座・教授
氏名 Name	塩谷茂樹
専門分野 Academic Field	モンゴル語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	モンゴル語イディオム・スラング研究
<p>今年度、『モンゴル語イディオム・スラング辞典』の完成のために掲げた目標は、次の2点であった。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 昨年度までに、イディオムに関しては、共著者より新たに提示のあった A4 サイズ、130 枚の追加原稿のうち、当該辞書に掲載すべくその三分の二をほぼ整理し終えたので、今年度は、残りの三分の一を整理する。</li><li>2. スラングの調査研究に関しては、さらに語彙を収集し作業を継続する。</li></ol> <p>上掲の目標に対して行った今年度の研究成果は、次の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. イディオムに関しては、昨年度までに整理し終えた三分の二の原稿に対し、モンゴル語見出し語の日本語による説明箇所に、英語訳をすべて付する作業を行った。</li><li>2. スラングの調査研究に関しては、語彙の収集作業の三分の一を終了した。</li></ol> <p>さらに、本研究テーマではないが、今年度、2018 年 8 月 1 日～8 月 31 日の 1 か月、合計 120 時間、東外大 AA 研主催の言語研修に、中国のモンゴル系孤立的諸言語の一つの土族語・民和方言（別名、民和土族語）を主任講師として担当し、以下の4点の成果物を発表したことも、今年度の研究成果に挙げられる。</p> <p><b>AA 研言語研修 (2018) 教材</b></p> <p>『土族語文法』（塩谷 茂樹 何 菊紅 著）2018 年、東外大 AA 研 『土族語例文・会話』（塩谷 茂樹 何 菊紅 著）2018 年、東外大 AA 研 『土族語語彙』（塩谷 茂樹 著）2018 年、東外大 AA 研 『土族語作文』（塩谷 茂樹 著）2018 年、東外大 AA 研</p> <p>このうち、『土族語文法』（塩谷 茂樹 何 菊紅 著）2018 年、東外大 AA 研 (ISBN 978-4-86337-294-8) は、電子媒体として近くインターネット上で公開されることを付言しておく。</p>	